

食料・農業・農村基本計画の
地方意見交換会



令和6年能登半島地震の支援活動報告



生活協同組合 **コープいしかわ**
常勤理事 吉本 輝芳

1

令和6年能登半島地震 (2024年)

被災地支援活動に取り組むにあたり大切にしたこと

- ① 命を守る行動を最優先に
- ② 「たすけあい」「ささえあい」「つながりあい」を大切に
- ③ 一人が無理することなく、みんなの力で心を一つに
- ④ 「組合員」「職員」「地域」の声を聴き、それぞれの暮らし（被災地）に寄り添い続ける



みんなが笑顔になれる日を目指して、息の長い支援を行う

2

令和6年能登半島地震（2024年）

コープいしかわの取り組み

（災害対策本部）

- ① 発災当日に**災害対策本部を設置、役職員の安否確認を最優先**に取り組み、以降、**情報収集や共有、取り組み内容確認**など実施
- ② 1月6日から**日本生協連の職員**にも災害対策本部に**常駐**いただき、サポートを受ける
- ③ 発災直後に**福井県民生協・とやま生協**から、**支援申し出**があり1月8日から支援を受ける
- ④ 対策本部とのとセンターの**コーディネート役**として、**執行役員1名**をセンターに**常駐配置**
- ⑤ 発災以降「**部内報リリヤン臨時号**」を**発行**しトップメッセージや取り組み内容を継続発信
- ⑥ 地震によりお届け出来なかった**冷蔵商品などをこども食堂に寄贈**、食品ロスの発生はなし



緊急対策会議

3

令和6年能登半島地震（2024年）



- 石川県警は地震発生直後、警察官を派遣するも、七尾市まですすんだところで「陸路が断絶している」と連絡し断念。翌日、自衛隊のヘリで輪島市入り。同じく珠洲市に向かった警察官が珠洲市に着いたのは3日未明。

（8月18日北國新聞）

- 土砂崩れやのり面崩壊などによる道路被害は400件以上発生。
- 震災直後に知事より「能登に向かう道路が渋滞し困っている。個人や一般ボランティアが被災地へ向かうのは、控えてほしい」と不要不急の来訪はしないよう呼び掛けがある。
- 能登半島の特殊性に直面し、これまでの経験が活かせず、「**どこよりも早く**」の方針から「**どこよりも長く・どこよりもきめ細かく**」という方針に転換した。

4

令和6年能登半島地震（2024年）

コープいしかわの取り組み

（組合員の暮らし支援）

- ① **組合員の安否確認**のため、**電話がけ**や**訪問活動**、**避難所での案内掲示**などを実施
- ② **現地での道路状況**などの確認や**組合員**（風水害モニター）**から、自宅周辺の写真を投稿**いただき、地域状況を把握
- ③ 日本生協連、全国生協の支援（配送同乗）をいただきながら、**配送を順次再開**

配送再開日	再開エリア	配送再開日	再開エリア
2月5日	穴水町	2月26日	輪島市全域・能登町
2月12日	輪島市門前	3月11日	珠洲市

※七尾市以南は1月10日から再開

※奥能登2市2町は、2月5日～23日までのとセンター出発、26日からはのと北部センター出発



本部職員による一斉電話がけ



現地調査の様子



カタログ配布時にカイロや飲料水も一緒にお届け

令和6年能登半島地震（2024年）

コープいしかわの取り組み

（組合員の暮らし支援）

- ④ 2月12日週から**全国の生協職員が各センターの欠員コースを配送**、その間、**コープいしかわ職員が被災地で配送同乗**等を実施
- ⑤ 能登地域の組合員を対象に**宅配料を無料**とする支援を実施
- ⑥ 安否確認ができていない組合員の所在確認のため**仮設訪問**を実施
- ⑦ **能登に関連する商品**にロゴマークをつけて組合員に**利用の呼びかけ**をや被災した生産者・メーカーの商品などを特集した復興応援企画をスタート



2名体制で被災地を訪問



輪島市を配達する様子



被災地の仮設住宅を順次訪問実施



令和6年能登半島地震（2024年）

コープいしかわの取り組み（組合員の暮らし支援）



宅配手数料無料案内



買って支える！復興応援企画紙面

令和6年能登半島地震（2024年）

コープいしかわの取り組み

（被災地支援）

- ①災害時支援協定などに基づき要請のあった自治体や団体等に物資のお届けを日本生協連やコープ北陸、お取引先と協力して実施
- ②避難所になっている各施設へ朝食用のパンや昼食や夕食のお弁当をお届け
- ③珠洲市の物資集積所から避難所への輸送支援を実施
- ④仮設住宅に入居される方に調味料セットの寄贈実施
- ⑤1.5次避難所の「いしかわ総合スポーツセンター」に全国の生協から介護職員を派遣
- ⑥仮設住宅に移動店舗の停留所を新設



支援物資と積み込み風景

自衛隊と連携して珠洲市内の避難所に物資を輸送



仮設住宅に組合員理事のメッセージと共に調味料セットをお届け

令和6年能登半島地震（2024年）

コープいしかわの取り組み（被災地支援）



買い物が不便な仮設住宅に移動店舗の停留所を新設（羽咋市・内灘町）

令和6年能登半島地震（2024年）

コープいしかわの取り組み

（被災地支援）

- ⑦能登半島地震支援募金を呼びかけ**3,700万円を超える募金**が寄せられる
- ⑧ボランティア活動の実施に向け事前登録を呼びかけ、**200名を超える組合員**が登録
- ⑨**組合員ボランティア**による2次避難所での炊き出しや体操体験会を開催、**被災地へボランティアバス**を運行
- ⑩石川県生協連が開設した「**コープ被災地支援センター**」の支援として職員を派遣
- ⑪コープ被災支援センターと連携し**能登町・穴水町・輪島市**で日本生協連・全国生協と一緒に**災害ボランティアセンター運営支援**を実施



ボランティアバスを運行し、被災されたお宅の家財整理ごみ集積所への運搬、サロン活動支援など実施

令和6年能登半島地震（2024年）

息の長い取り組みに向けて

- ①能登復興推進室を新設し、**部署横断の能登復興推進プロジェクト**で事業・活動の枠を超えて情報共有や取り組みを検討
- ②人気行事である「**とうもろこし狩り**」や「**レタス小松菜収穫体験**」などの**招待企画を実施**
- ③**ピースナイターに被災地の組合員親子招待企画を実施**（生協ひろしま様支援）
- ④仮設住宅などでの**支援活動に向けてキッチンカーの導入を準備**（コープこうべ様支援）
- ⑤能登**復興応援ピースコンサート**を能登で**開催**



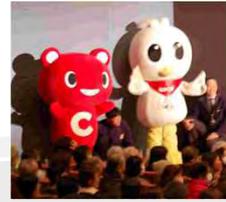
とうもろこし狩りには組合員と家族112名が参加
レタス・小松菜収穫体験には同じく65名が参加



ピースナイターや広島観光に10組20名を招待

令和6年能登半島地震（2024年）

息の長い取り組みに向けて



オーケストラアンサンブル金沢と連携して開催した「能登復興応援ピースコンサート」には組合員と家族など802名が来場

コープいしかわの食育の取り組み

コープ農園 田植え体験



13

コープいしかわの食育の取り組み

コープ農園 草取り体験



14

コープいしかわの食育の取り組み

コープ農園 稲刈り体験



15

コープいしかわ移動店舗（スーパー）

- ①金沢市のコープたまぼこを拠点に
移動店舗「コボ丸便1号」を運行
週6日 羽咋市～美川町



- ①小松市のコープこまつを拠点に
移動店舗「コボ丸便2号」を運行
軽自動車タイプ
週5日 能美市～加賀町



16